

旭岳の「初冠雪」を観測しました

本日（9月30日）旭岳の初冠雪を観測したのでお知らせします。

これは、平年（9月25日）と比べて5日遅く、昨年（9月29日）よりも1日遅い観測となりました。

本日、旭岳の初冠雪を観測したことに関する概況

北海道の上空に11月上旬から中旬並の寒気が入り、気圧の谷の通過に伴った降水が旭岳山頂付近では雪となりました。

初冠雪の観測について

冠雪とは、山頂付近にかぶさるように降り積もった雪のことをいい、夏が終わった後に初めて気象台から冠雪が確認できた場合に初冠雪として記録しています。

ここ旭川地方気象台では、大雪山系の旭岳の初冠雪を記録していますが、山頂付近が積雪となっても、雲に覆われていたり、視程が悪い等の理由で、旭川地方気象台から山頂や中腹の状況が確認できない場合は、初冠雪とはなりません。

<参考資料>

昨年（平成28年）の初冠雪	9月29日
初冠雪の平年値	9月25日
初冠雪の最早（最も早い）	9月6日
初冠雪の最晩（最も遅い）	10月15日

<早い記録>

1位	9月6日	大正14(1925)年
2位	9月7日	昭和22(1947)年
3位	9月8日	昭和53(1978)年
4位	9月9日	昭和10(1935)年
5位	9月9日	昭和39(1966)年

<遅い記録>

1位	10月15日	平成16(2004)年
2位	10月14日	平成24(2012)年
3位	10月8日	平成6(1994)年
4位	10月7日	大正8(1919)年
5位	10月6日	平成12(2000)年

【観測開始：1888（明治21）年】

<本件の問い合わせ先>

平日：電話（0166）32 7102
夜間・休日：電話（0166）32 - 6368